

獣医師向け

製品概要

猫寄生虫駆除薬シェアNo.1*の
レボリューション®6%が進化

守りは 磐石

ノミ・マダニに速く長く効果を発揮する
「イソキサゾリン系成分サロラネル」を新配合した
レボリューション® プラス。
マダニ駆除の効能が加わり、より頼もしくなりました。

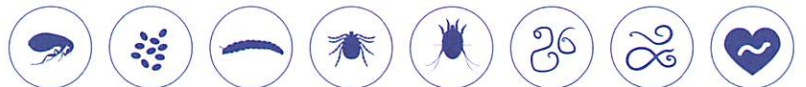
※ 製品別マーケットシェアNo.1(2017年実績)、富士経済調べ



動物用医薬品 要指示 指定

レボリューション® プラス

セラメクチン/サロラネル

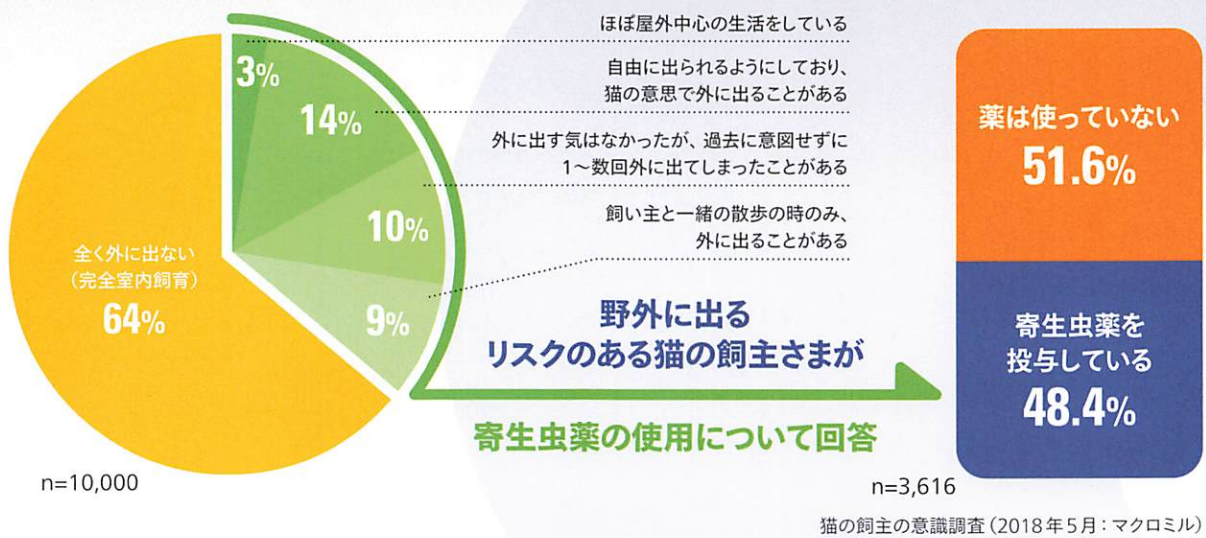


FOR ANIMALS. FOR HEALTH. FOR YOU.

zoetis®

「伸び悩む猫用寄生虫薬の使用率」、一方で「高まる飼主さまのニーズ」にお応えするために進化

外出のリスクがある猫でも 猫用寄生虫薬の使用率はわずか48.4%



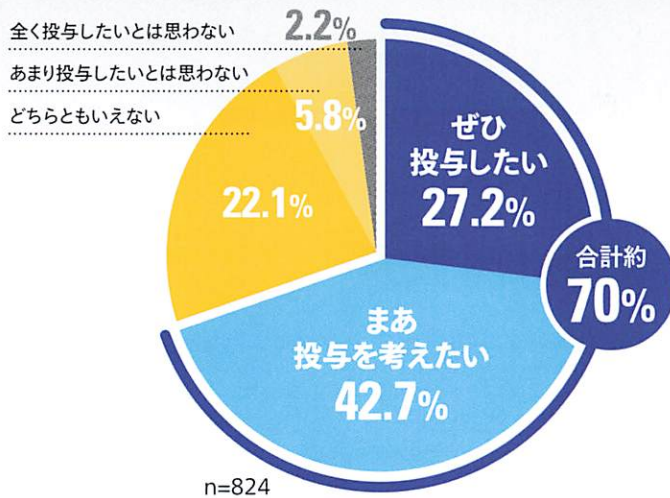
犬と異なり猫はマダニ寄生例が少ないですが、SFTSの発生により 「猫のマダニ対策」への関心が高まっています



した『レボリューション® プラス』の誕生です。

「製品X」として、レボリューション® プラスの製品特長を示したところ
約70%の飼主さまは使用に積極的でした

Q 「製品X」が発売されたとしたら、あなたはご自分の猫に投与したいと思いますか？



製品Xとは？

- 猫で重要な5大寄生虫（ノミ・マダニ・犬糸状虫・ミミヒゼンダニ・おなかの虫）を1剤で駆除・予防する滴下式（スポットタイプ）のお薬。
- 皮膚に滴下するだけの簡単投与、有効成分が皮膚に吸収されるので乾いた後すぐに抱っこできます。
- ノミ・マダニの駆除効果に定評のある新しいイソキサゾリン系有効成分を配合、ノミ・マダニを素早く[※]駆除する効果が1ヵ月間持続します。
※ノミの再寄生後6時間以内、マダニの再寄生後12時間以内に駆除効果を発揮
- 体重に合わせて必要な量のお薬を3サイズから選べます。

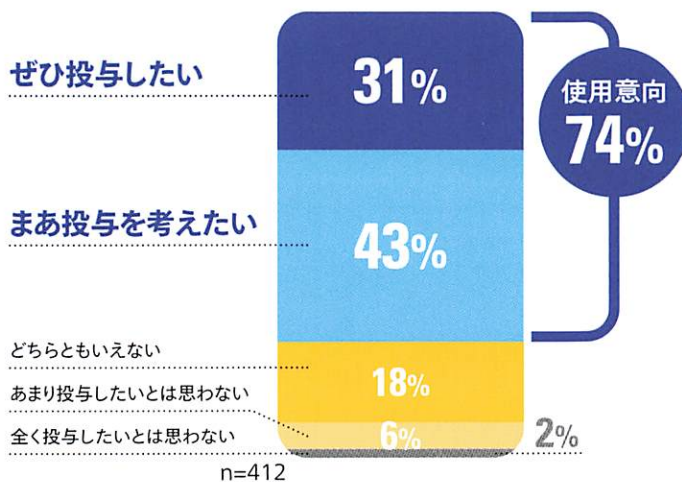
〈効果の一覧〉

- ノミ成虫を駆除
- ノミ卵やノミ幼虫の発育を阻害することによりノミ寄生を予防
- マダニを駆除
- ミミヒゼンダニ（耳ダニ）を駆除
- 犬糸状虫（フィラリア）の寄生を予防
- お腹の虫（回虫・鉤虫）を駆除

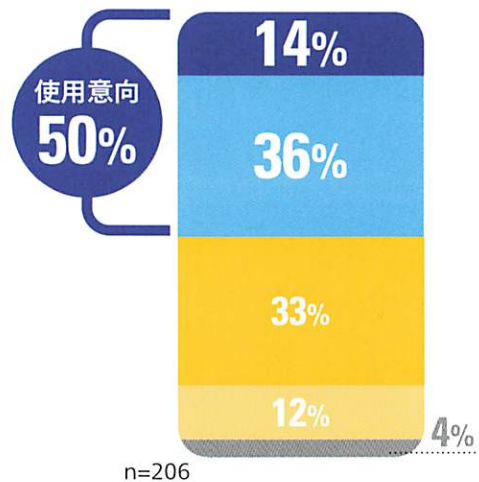
猫の飼主の意識調査（2018年5月：マクロミル）

特に、野外に出る可能性のある猫や、投薬を受けていない猫の飼主さまでも
約50%以上の方が製品の使用に積極的です

外出のある猫の飼主さま



投薬を受けていない猫の飼主さま

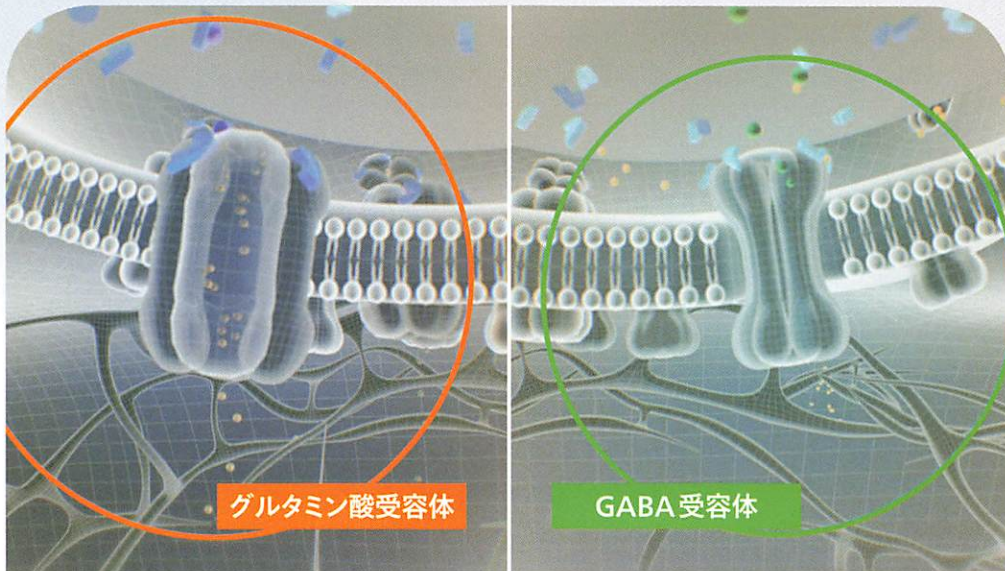


猫の飼主の意識調査（2018年5月：マクロミル）



作用機序

セラメクチンとサロラネルの働き



セラメクチンの働き

グルタミン酸受容体の阻害による塩素イオンの透過性亢進

サロラネルの働き

GABA受容体の阻害による塩素イオンの透過性抑制

セラメクチン

節足動物及び線虫類のグルタミン酸受容体の塩素イオンチャンネルに結合し、細胞内への塩素イオンの透過性を亢進することにより、神経活動を抑制する。

サロラネル

節足動物のGABA受容体の塩素イオンチャンネルに結合し、細胞内への塩素イオンの透過性を抑制することにより、神経刺激を亢進させる。さらに、グルタミン酸受容体の機能を抑制することも確認されている。

レボリューション® プラスは



犬系状虫

月1回の定期投与で
寄生虫予防を確認

犬系状虫に対する有効性試験

品種/頭数	投与回数	犬系状虫 (L3) 攻撃日	結果
雑種猫/10頭	単回投与	初回投与 30日前に100隻 人工感染	100%の 有効性が 確認された
雑種猫/10頭	4週間隔で3回投与		



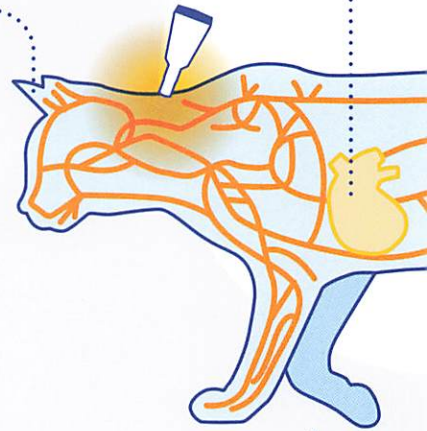
ミミヒゼンダニ

1回の投薬で30日目に
99.2%の駆除効果を確認

ミミヒゼンダニに対する有効性試験



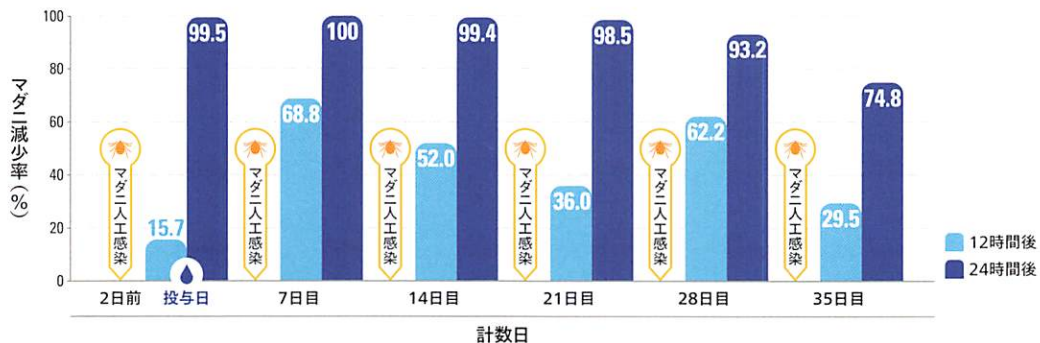
- 各群：ミミヒゼンダニが寄生している雑種猫8頭（12～105ヵ月齢）
- 投与前にミミヒゼンダニの寄生を2回確認、投与後に1回確認
- 投与30日目にレボリューション® プラス群とプラセボ群の生存ミミヒゼンダニを計数し、減少率を算出



マダニ

投薬後24時間・再寄生後12時間で駆除効果発現
35日間効果持続

マダニに対する速効性試験



- 各群：雑種猫8頭（12～115ヵ月齢）
- 投与2日前、投与7、14、21、28、35日目にマダニ (*Ixodes ricinus*) 50匹を人工感染
- 投与後および人工感染後12、24時間毎にレボリューション® プラス群とプラセボ群の生存マダニを計数し、減少率を算出



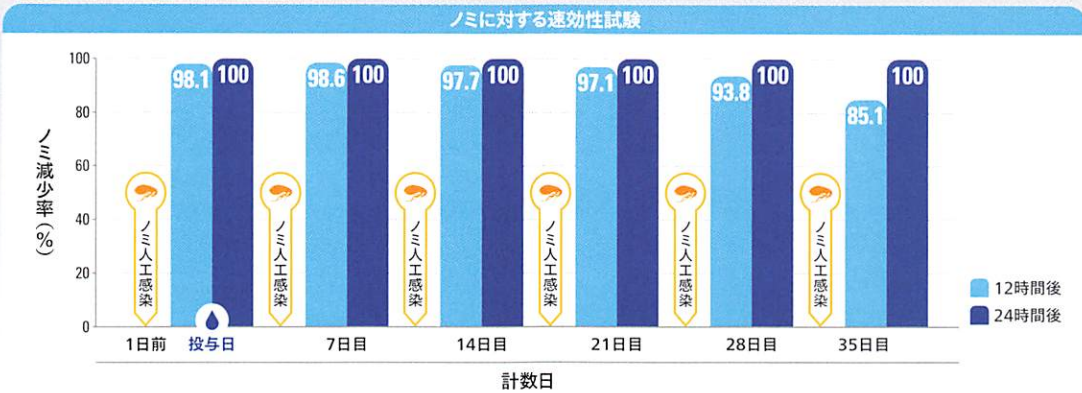
広く・速く・長く効果を発揮

出典：申請資料



ノミ成虫

人工感染後 12 時間以内に殺効果発現、24 時間後に感染ノミ全数を駆除。これらノミ駆除効果は投与後 35 日目まで維持

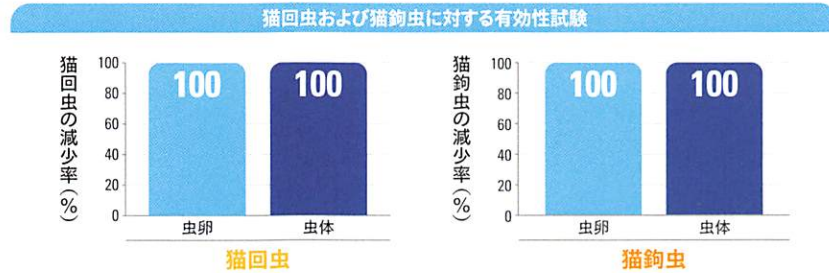


- 各群：雑種猫 8 頭 (7~9 ヲ月齢)
- 投与 1 日前、投与 7、14、21、28、35 日目にネコノミ 100 匹を人工感染
- 投与後および人工感染後 12、24 時間毎にレボリューション® プラス群とプラセボ群の生存ノミを計数し、減少率を算出

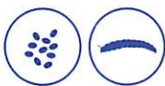


猫回虫・猫鉤虫

1 回の投薬で感染虫体全数を駆除



- 各群：雑種猫 10 頭 (8~12 週齢)
- 投与 60 日前に猫回虫の成熟卵 400 個、30 日前に猫鉤虫の成熟卵 150 個を人工感染
- 投与 3 日前、投与 6 日目にセラメクチン 6mg/kg + サロラネル 2mg/kg 投与群とプラセボ群の虫卵を計数し減少率を算出
- 投与 7 日目に剖検し虫体確認後、減少率を算出



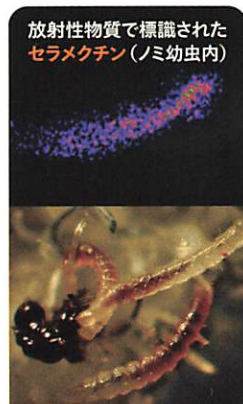
ノミ卵・ノミ幼虫

産卵をほぼ全頭で抑制。卵の孵化阻害・殺幼虫効果で環境中のノミ対策も万全



- 各群：雑種猫 10 頭 (12~35 ヲ月齢)

1 頭の猫で 4 個のノミ卵が採取されたが、その後の発育は確認されなかった。



セラメクチンが幼虫に取り込まれている様子

安全性

出典：申請資料

安全性試験

動物種/品種	頭数	投与経路/回数	投与量 (mg/kg) セラメクチン/サロラネル	観察項目
子猫/雑種 (8週齢)	8頭	経皮投与 1カ月に1回、計8回	12/2 (最大実投与量) 36/6 (3倍量) 60/10 (5倍量)	<ul style="list-style-type: none">● 一般状態● 身体検査● 臨床観察● 神経学的検査● 体重・摂餌量● 血液学的検査● 血液生化学的検査● 尿検査● 剖検および器官重量● 病理組織学的検査● トキシコキネティクス
成猫/雑種 (9~10ヵ月齢)	8頭	経皮投与 1カ月に1回、計6回	12/2 (最大実投与量) 36/6 (3倍量) 60/10 (5倍量)	

経皮投与安全性：投与に関連すると考えられる有害事象は認められず

臨床試験〈安全性〉

国内臨床試験 〈安全性評価：194頭〉	<ul style="list-style-type: none">● ノミの駆除● マダニの駆除● 回虫と鉤虫の駆除● 犬系状虫の寄生予防
国外臨床試験 〈安全性評価：124頭〉	<ul style="list-style-type: none">● ミミヒゼンダニの駆除

国内臨床試験：本剤に起因すると考えられる有害事象は確認されなかった

国外臨床試験：本剤に起因すると考えられる重篤^{*}な有害事象は確認されなかった

※ 軽度の有害事象（消化器障害、掻痒、耳漏など）については因果関係の判定はされていない



使用上の注意

※ 添付文書より抜粋。本製品のご使用にあたっては、ご使用前に必ず添付文書をお読みください。

使用上の注意

基本的事項

1. 守らなければならないこと

(一般的注意)

- ・本剤は、要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
- ・本剤は、効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- ・本剤は、定められた用法・用量を厳守すること。

(使用者に対する注意)

- ・本剤投与後、完全に乾くまで投与部位に触れないこと。また、投与したことを知らない人も触れないように注意すること。特に小児が、投与した猫に触れないように注意すること。

(猫に関する注意)

- ・投与部位の皮膚に異常が無く、被毛及び皮膚がぬれていないことを確認した後、投与すること。
- ・本剤投与後は乾燥するまで投与部位を猫に舐めさせないように注意すること。

(取扱い及び廃棄のための注意)

- ・本剤を火気に近づけないこと。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・食品と区別し保管すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。

2. 使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

- ・本剤が人の皮膚に付着した場合は石鹸及び水で洗浄すること。万一、目に入った場合は、水で十分洗浄すること。皮膚又は目に刺激が残る場合は、医師の診察を受けること。
- ・本剤を誤飲した場合は、直ちに医師の診察を受けること。

(猫に関する注意)

- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

(取扱いに関する注意)

- ・開封後は速やかに使い切ること。

専門的事項

①対象動物の使用制限等

- ・次の動物には投与しないこと。
 - 8週齢未満の猫〔8週齢未満の猫に対する安全性は確立されていない〕
 - 体重1.3kg未満の猫〔用量が過剰となる〕
 - 交配予定の猫及び妊娠・授乳中の猫〔交配予定及び妊娠・授乳中の猫に対する安全性は確立されていない〕

②重要な基本的注意

- ・本剤投与前に犬糸状虫寄生の有無を検査等により判定すること。犬糸状虫寄生が疑われる猫には、健康状態を確認のうえ慎重に投与すること。
- ・ミミゼンダニについては、投与1ヵ月後に十分な効果が得られない場合は再投与することが望ましい。
- ・複数飼育の環境下にある猫に対しノミ又はミミゼンダニの駆除を目的とする場合、全頭に投与することが望ましい。
- ・本剤は犬糸状虫の成虫に対し駆虫効果はない。
- ・本剤投与後の猫の水浴あるいはシャンプーについては検討されていない。投与後1ヵ月以内に猫が少し濡れた場合でも、本剤の有効性に著しい影響は無いものと予想される。本剤投与後24時間は、水浴あるいはシャンプーを控えることが望ましい。

③副作用

- ・猫において本剤投与後、投与部位における搔痒及び脱毛、紅斑、並びに流涎が一過性にみられることがある。

④その他の注意

- ・本剤は、マダニの寄生若しくは寄生リスクがある場合であって、これ以外の効能(犬糸状虫及びノミの寄生予防、ノミ成虫、ミミゼンダニ、回虫及び鉤虫の駆除)のいずれか1つ以上を必要とする猫への使用が推奨される。
- ・本剤のノミに対する効果は1ヵ月間持続する。
- ・本剤は、ノミに対する殺効果を投与後12時間以内に発現し始め、24時間で駆除する。
- ・本剤は、投与後少なくとも1ヵ月間はノミの産卵を抑制する。
- ・本剤のマダニに対する効果はAmblyomma maculatum及びDermacentor reticulatusに対して4週間、Haemaphysalis longicornis、Ixodes hexagonus、Ixodes ricinus、Ixodes scapularis及びRhipicephalus sanguineusに対して5週間持続することが確認されている。
- ・本剤は、マダニ(I. ricinus)に対する殺効果について、投与後24時間以内に発現し始め、24時間で駆除することが確認されている。
- ・本剤投与後、投与部位において被毛のもつれや毛束、脂性又は乾性の白色沈着物等が一時的にみられることがあるが、本剤の有効性及び安全性に影響は無く、通常、投与後24時間以内に消失する。
- ・本剤1用量を誤って経口的に摂取した場合、流涎、軟便、嘔吐、摂餌量減少等の一過性の消化器症状がみられることがあるが、通常、無処置で回復する。
- ・本剤は、猫に寄生したノミ及びマダニの駆除等を目的とする動物用医薬品であり、これらの寄生虫が媒介する疾病の伝播を阻止できるかについての検討は行っていない。
- ・本剤をセラメクチン12mg/kg及びサララネル2mg/kg(最大実投与量)で8頭の猫に単回経口投与した対象動物安全性試験において、摂餌量減少、嘔吐、軟便、流涎、自発運動低下及び振戦が一過性に認められた。これらはいずれも無処置で回復した。



レボリューション® プラスは 覚えやすく視認性が高いから、スタッフさまの負担を軽減

剤型・包装



ピペット容量 | **0.25mL**

キャップの色 | **黄**



ピペット容量 | **0.5mL**

キャップの色 | **橙**



ピペット容量 | **1.0mL**

キャップの色 | **緑**



各1箱 **6**ピペット入
両面アルミブリスター

投与早見表

体重	規格
2.5kg 未満	 0.25mL ピペット
2.5kg 以上 5.0kg 未満	 0.5mL ピペット
5.0kg 以上 10.0kg 未満	 1.0mL ピペット
10.0kg 以上	適切なピペットの組み合わせ

※ キャップの色は印刷の都合上、実物とは若干色味が違って見える場合があります。



レボリューション® プラスは扱いやすく

薬液もさらっとして乾きやすいから、飼主さまの投薬負担も軽減

使用感比較試験 〈レボリューション® プラス vs レボリューション® 6%〉



官能検査

成猫各群3頭(体重2.5~5.0kg)を用いて投薬後の被毛のべたつき感・匂い・乾燥度を、投薬直後・5分・10分・15分・30分・60分・4時間・6時間・24時間に観察・評価した。



粘度測定器



薬液粘度検査

粘度測定器(VIBRO VISCOMETER)を用いて開封直後の薬液粘度を測定。

レボリューション® プラス セラメクチン/サロラネル	レボリューション® 6%
0.5mLピペット	0.75mLピペット
 <p>投与直後</p> <p>両剤ともに被毛が皮膚に付着し、薬液で濡れている</p>	
 <p>60分後</p> <p>両剤ともに皮膚表面にわずかにべたつきがあるが、ほぼ乾き匂いも少ない</p>	
 <p>4時間後</p> <p>かなり乾き、べたつき・匂いもわずかしか感じられない</p> <p>被毛が乾きべたつきもなく、匂いも感じられない</p>	
3.19mPa·s	2.91mPa·s
<p>薬液粘度</p> <p>参考値 水: 0.83mPa·s 同種他製品: 28.8mPa·s</p>	

試験施設: 食環境衛生研究所 2018年

レボリューション® 猫用製品特長比較

基本情報比較		レボリューション® プラス セラメクチン/サロラネル	レボリューション® 6%
有効成分と用量		体重1kg当り セラメクチン6mg + サロラネル1mgを基準量として滴下	体重1kg当り セラメクチン6mgを基準量として滴下
規格		2.5kg未満 : 0.25mLピペット 2.5kg以上5.0kg未満 : 0.5mLピペット 5.0kg以上10.0kg未満 : 1.0mLピペット	2.5kg未満 : 0.25mLピペット 2.5kg以上7.5kg未満 : 0.75mLピペット
有効性	ノミ (速効性)	投与後12時間以内・再寄生後6時間以内に 駆除効果を発揮	投与後24時間までに98%以上駆除
	ノミ (持続性)	35日目まで90%以上の駆除効果を持続	30日目まで90%以上の駆除効果を持続
	ノミ卵・幼虫	ノミの産卵前に成虫を駆除、 卵の孵化阻害および殺幼虫作用	ノミの産卵前に成虫を駆除、 卵の孵化阻害および殺幼虫作用
	マダニ (速効性)	投与後24時間以内・再寄生後12時間以内に 駆除効果を発揮	—
	マダニ (持続性)	35日目まで92%以上の駆除効果を持続	—
	ミミヒゼンダニ	1回の投薬で30日目に99%以上駆除	1回の投薬で30日目に90%以上駆除
	犬系状虫	定期的な投薬で100%寄生予防	定期的な投薬で100%寄生予防
	回虫	1回の投薬で30日目に感染虫体全数を駆除	1回の投薬で30日目に90%以上駆除
	鉤虫	1回の投薬で30日目に感染虫体全数を駆除	—
年齢制限		8週齢以上	6週齢以上
体重制限		1.3kg以上	制限無し



0.25mLピペット 6本入り



0.5mLピペット 6本入り



1.0mLピペット 6本入り

製品に関する
お問い合わせ先

ゾエティス・ジャパンお客様窓口
TEL.0120-317955 FAX.0120-317965
9:00~12:30、13:30~18:00 ※土日祝祭日、年末年始および弊社休業日は除く。

ゾエティス・ジャパン株式会社
〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-22-7